



貴志川線ニュース

利用者 10%増、211万人に

18年度運輸実績、決算見込みを発表

和歌山電鐵は、昨年4月に南海電鐵から運営を引き継いだ貴志川線の初年度(18年度)の決算見込みを公表しました。

18年度運輸収入は前年度比108.8%の3億1600万円、利用者は前年度比110%の211万4千人となり、昨年の192万人から大幅な増加を果たしました。

事業収入については、総収入が3億3400万円、総支出が4億9400万円となり、損益は和歌山市と紀の川市からの補助金(8

200万円)の繰り入れ後の最終損益は7700万円の赤字となりましたが、会社創立・開業経費(運転士養成など)に7700万円を支出しており、この費用を除くと収支はほぼバランスしたことになります。

この順調な決算を計上できたのは、貴志川線を愛し、育てていこうという皆様の熱い思いと、行政のご支援、事業者の努力の賜物です。今後も、和歌山電鐵と共に貴志川線を「日本一心豊かなローカル線」とするために力をあわせていきましょう。

平成19年度会費納入のお願い

開業1年目は好調な決算を計上することが出来ましたが、貴志川線にはまだまだ多くの課題が残されています。貴志川線の未来をつくる会では貴志川線の恒久的安定継続を目指して今後とも活動を続けてまいりますので、皆様方のご理解とご助力を賜りますようお願い申し上げます。

つきましては、平成19年度会費のご入金をいただきますようお願い申し上げます。

会員の皆様には、近日中に「郵便振込用紙」が自宅に郵送されますので、郵便局で振り込んでいただくか、記載の場所、担当者までご持参下さい(可能な範囲で集金に伺います)

広げよう「マイステーション」

- 吉礼駅にベンチを寄贈いただきました 吉礼駅に会員の黒江重子さんの寄贈で立派なベンチが設置されました。また、自治会のご努力により、駐輪場が整備されました。
- 竈山駅に花壇が設置されました 5月7日地元の三田地区の民生児童委員さんが竈山駅前の荒地を清掃し花壇をつくり花を植栽し、散水などの手入れを続けています。
- 貴志川高校の生徒さんが甘露寺前駅のペンキ塗り 5月22日、貴志川高校の生徒さん70名が参加して、甘露寺前駅のペンキ塗り替えを行いきれいな駅に生まれ変わりました。